

校舎に射し込む陽射しに秋の深まりを感じます。
今年の文化祭には大勢の方々が足を運んでくださり、本当にありがとうございました。
生徒たちが時間をかけて作り上げた作品や合唱を十分に味わっていただけたかと思います。

Enjoy Culture Festival!

11月1日（金）、令和初の朝明中学校文化祭が開かれました。
今年のテーマ「Enjoy Culture Festival ～心に残そう僕らの思い～」のもと、
これまでの練習で積み上げてきた合唱や作品の発表がありました。

午前中には、学級合唱、英語科や中学生のメッセージ、PTA 合唱などの舞台発表があり、午後からは各教科やクラブ、授業で作った作品等の展示見学、フィナーレは圧巻の吹奏楽部の演奏でした。

この日のために毎日の練習や作品制作などに一生懸命取り組んできた成果が十分に発揮でき、表現する人、観る人、会場が一体となって、感動が伝わる文化祭となりました。

心に響いた歌声

合唱コンクール結果

3年	金賞 5組	銀賞 4組	銅賞 1組
2年	金賞 5組	銀賞 4組	銅賞 1組
1年	金賞 3組	銀賞 6組	銅賞 1組

*3年金賞の5組は、11月7日（木）に四日市市文化会館で行われる三泗音楽会に朝明中代表として出場します。



三泗地区新人大会 続報

ソフトボール **第3位**

準決勝 ●1-11 西朝明中 (27日 内部中グラウンド)



おかえり、葉の場所で待ってるよ



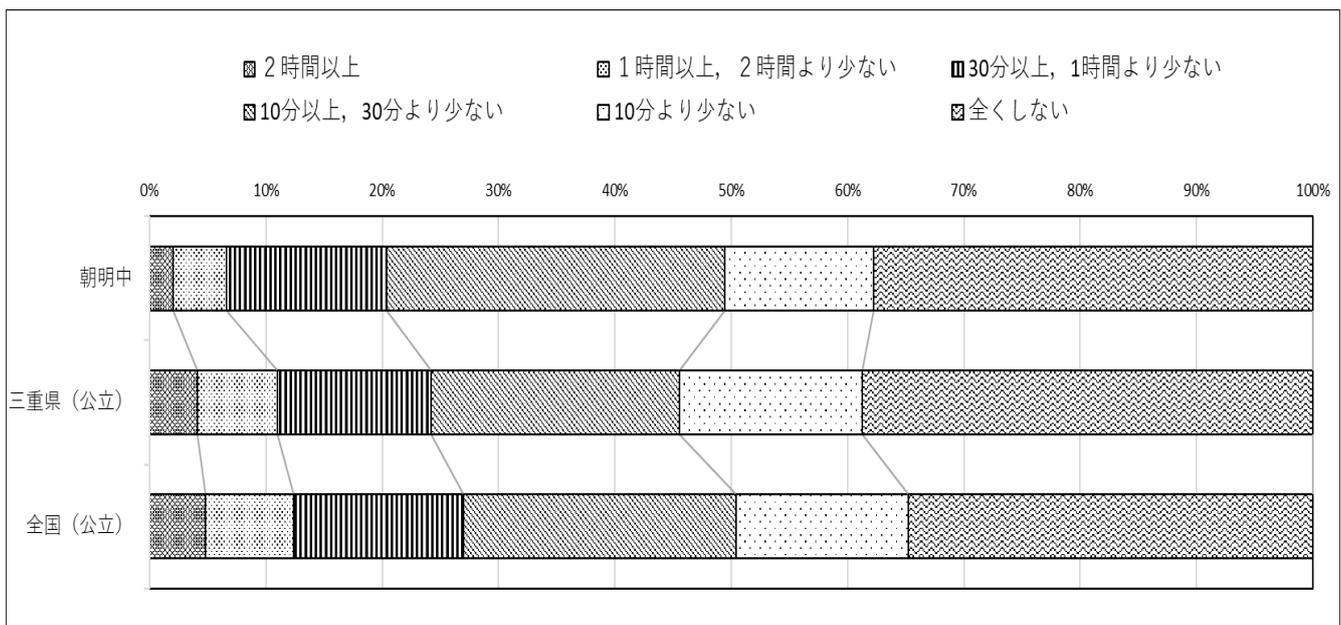
～秋の読書週間です～

「秋の読書週間」が始まっています。10月27日（日）から11月9日（土）までです。毎年、文化の日を中心としたこの2週間がこの期間になっており、読書運動協議会の主催で戦後まもなく始まりました。

この読書週間にちなんで、10月28日（月）のデリバリー給食には四日市が生んだ文豪 丹羽文雄にちなんで、彼の愛したレシピが献立に入っていました。（竹輪の磯辺揚げ、サンマの塩焼き、・・・）（ちょうど、当日のお昼の図書ボランティアさんによる読み聞かせも偶然ですが「目黒のサンマ」でした。）

全国学校図書館協議会が昨年5月に行った調査では、一か月間に読んだ本の冊数は、小学生が9.8冊（前年比－1.3冊）、中学生が4.3冊（前年比－0.2冊）、高校生が1.3冊（前年比－0.2冊）となり、全体的に減少傾向です。

では、朝明中生の1日あたりの読書時間をみてみましょう。下の表は、本年4月の全国学力・学習状況調査の中から3年生の読書時間を示したものです。



この表からもわかるように、県や全国と比べても、読書時間は全体的に短いようです。また、同じ調査で、「読書は好きですか」という問いでも、「好き」「どちらかといえば好き」の割合は58.7%で、県の68.2%、全国の68.0%を下回っています。

まさに「読書の秋」とはよく言われたもので、この季節、少なくともこの週間にふだんから読書の経験の少ない人も1冊でも多くの本を読みたいものです。生徒のみなさんは学校で朝の読書をしていますので、ほとんど毎日読書をしています。家庭でも活字に親しむ機会を多く持ち、「週間」を「習慣」に変えたいものです。



「おかえり、葉（しおり）の場所で待ってるよ」・・・今年の読書週間の代表標語です。